



TICAD 7 国際食料政策研究所 (IFPRI) サイドイベント

アフリカの食料栄養問題解決に日本の先端技術とノウハウは有効か

2020 年栄養サミットを見据え、アフリカでの包括的な食料栄養問題解決のために栄養により配慮した安全・健康・効率的な農業食料システムの構築を目指すとき、日本の先端技術・ノウハウは如何に有効か、その導入可能性とインパクトについて議論する。具体的には、資源節約集約的野菜生産、市場志向的農家経営、コールドチェーン、食料ロス、食料消費行動変容といったトピックを取り上げ、最新の事例を紹介、セクター間の連携促進を狙う。

<http://www.ifpri.org/event/seventh-tokyo-international-conference-african-development-ticad7>

8月27日(火) 13:00 – 14:30

パシフィコ横浜 アネックスホール F205/206

<https://www.pacifico.co.jp/english/tabid/500/Default.aspx>

(〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい 1-1-1)

進行役 山内太 竹島広之 (IFPRI)

冒頭挨拶 ロブ・ボス (IFPRI)

革新的技術・ノウハウを活用した野菜生産とマーケティング

大橋康隆 (カゴメ) セネガルにおける高栄養野菜生産と栄養改善

相川次郎 (JICA) アフリカでの市場志向小農振興 JICA・SHEP の最新状況

再生可能エネルギーとコールドチェーンによる食料ロス削減と栄養改善

Nnaemeka Ikegwuonu (コールドハブ) ナイジェリアにおける太陽光発電冷蔵施設 ダイキン、パナソニックとの連携

日本の伝統的魚加工技術による栄養改善と女性エンパワーメント

白石ユリ子 (海の国・日本/ウーマンズフォーラム魚) 日本伝統すり身技術と西アフリカにおける女性エンパワーメント

学校と市場を介した子供の栄養改善

関山牧子 (国立環境研究所) 日本の学校給食と途上国への含意

高橋裕典 (味の素財団) 離乳期栄養強化食品ココ・プラス (ガーナ栄養改善プロジェクト)

質疑応答/ディスカッション

総括 榎本雅仁 (元 JICA 上級審議役)

問い合わせ先 f.yamauchi@cgiar.org および h.takeshima@cgiar.org

IFPRI ホームページ <http://www.ifpri.org>